



点検結果速報

堤防一斉点検の結果【神戸川】

～約 100 件の異常見つかるも応急的な措置が必要な箇所はゼロ～

国土交通省では、維持管理の実施状況や施設の健全性等の実態について「見える化」を推進することとしています。その一環として、今年度から施設の状況について確認し、変状のレベルに応じた評価をすることで効率的な維持管理を目指します。

神戸川（国管理区間）の堤防は、斐伊川放水路の完成に合わせ整備を完了しています。しかし、「100 年安心・安全な河川」を目指して適切な維持管理を行っていく必要があります。

このため、今年も、河川の堤防や護岸・排水門及びダム湖周辺などの異常を確認し、現状の把握、応急的な措置をすることで堤防の決壊や漏水等を回避することで被害軽減を目的に、「神戸川の堤防一斉点検（出水期前）」を国土交通省職員、防災エキスパート、緊急事対応員の約 30 名で実施しました。今後も職員自ら施設点検を行うことで点検技術の向上に努めるとともに、施設が良好な状態に保たれるよう許可工作物の管理者等への技術的な助言も行ってまいります。



写真 出発式



写真 点検実施状況

1. 点検結果 2015/04/17 9 時 00 分～12 時 00 分

○点検対象範囲 神戸川約 2.4 km、志津見ダム湖周辺

○点検結果 異常箇所 約 100 件※（前回：平成 26 年 9 月の台風期点検時 約 100 件）

- ・ 応急的な措置が必要と評価した箇所・・・なし
- ・ 計画的な措置が必要と評価した箇所・・・12 件（堤防への樹木の侵入等）
- ・ 上記以外の異常箇所は、経過観察いたします。

※ 異常箇所数は、前回点検時から補修ができていない箇所（優先度の高い箇所は順次補修済）および今回新たに発見された異常箇所を反映。

○今後の予定 計画的措置が必要と評価した箇所については、効率的な施設管理を進めていきます。異常が確認されなかった箇所や経過観察の箇所についても、河川巡視等において定期的に監視していくことで、流域のみなさんの安全・安心に努めてまいります。

2. 出雲河川事務所の新たな取り組み

- ① 「出雲河川事務所堤防点検評価委員会（仮称）」の開設
  - ・ 点検によって得られた結果を変状のレベルに合わせて評価し、効率的な補修計画を検討する
- ② 新規採用職員及び若手職員の技術力の向上・人材の育成
  - ・ 堤防一斉点検への参加、補修計画立案時の意見交換に参加

出雲河川事務所 Web サイト <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

問い合わせ先

国土交通省	中国地方整備局	出雲河川事務所	TEL：0853-21-1850（代表）
	副所長	にし 博之	（点検全般に関すること）
	建設専門官	はまだ 健一	（神戸川に関すること）
	管理支所長	かわい 克文	（志津見ダムに関すること）